

京都府立東宇治高等学校 1 年生 松崎明日香さん・松原遥香さん

リンカーンは素晴らしいリーダーシップを持った人物だったことがわかります。自身と異なる考えを持った人物を閣僚に任命しました。閣僚の中でも衝突することがありましたが、その際に彼は市民の風潮を確かめながら、具体的な政策を打ち出し、推し進めることができました。その一つとして、「奴隷解放宣言」があります。就任する際は、この宣言に対して強い決心を持っていたわけではありませんでした。状況を鑑み、州によって施行期間を変えることで着実に進めることができました。

この本を読んで、私たちは、リンカーンは非常に勇敢で素晴らしい大統領であると気づきました。奴隷解放宣言を発令し、南北戦争で北軍に勝利をもたらし、アメリカ合衆国を立て直すことができたからです。これは、市民の支援があったからこそ成し遂げられたことでした。リンカーンはアメリカ社会から信頼された人物であったのだと思います。自由や平等、そして国のために立ち上がった素晴らしい大統領でした。